

# 西小っ子だより

【校訓】 直く 正しく 美しく

たつの市立掛西西小学校  
〒679-4023  
たつの市掛西町住吉142番地  
Tel 0791-66-0021  
Fax 0791-66-2613  
発行責任者 校長 新家 洋一

## 1.17に学ぶ ~いろいろな状況を想定して~

今年には阪神・淡路大震災が発災して30年となる節目の年です。とは言え、これからも1月17日には、犠牲者に哀悼の意を表するとともに、防災教育の授業や地震発生を想定した避難訓練を実施していくことになりは変わりはありません。兵庫県教育委員会も「兵庫の防災教育」を推進していくために、震災の経験や教訓を語り継ぐとともに、災害発生時に主体的に判断して行動する力、助け合いやボランティア精神等共生の心の育成を図ることとし、防災教育の充実を「指導の重点」の一つに掲げています。

そこで、今年度の避難訓練は、避難中に余震が起こることを想定し、子どもたちが、どのように身の安全を確保すればよいのか考えながら避難することをめあてに実施しました。昨年の能登半島地震のときもそうでしたが、大地震の前後には必ずと言っていいほど余震が起きています。避難の途中に大きな揺れに見舞われることは想定しておかなければなりません。階段ではどうする…、落下物から身を守るには…、目の前の道が突然通行できなくなったら…、火災が起きたら…、そういった「もしも」の中を、落ち着いてあわてず安全に避難するために、訓練や学習を続けていきたいと思っています。

避難訓練で運動場に整列した後、掲げた半旗の意味を説明し、全員で黙祷を捧げました。そして、阪神・淡路大震災以降、北海道でも、東北でも、北陸や九州でも、すなわち日本各地で大地震が続き多くの方が犠牲になっていることや、地震以外の自然災害も含め災害はいつ起きても不思議ではないから、万に備え「自分の命は自分で守る」ことをしっかり勉強しようと呼びかけました。さらに、私自身の30年前の体験をもとに、災害ボランティアの活動について話を付け加えました。

授業では、学年に応じて、震災当時の学習のほか、実際に大地震が起きたらどうするか、いろいろな状況を想定して考えました。非常時に冷静に判断できるようになるためには、平素から考え訓練を繰り返し身近な人と話し合っておくことが肝要と心得ます。災害時に命を守る学習を今後も継続していきます。




### 職員室から

~掛西西小学校の教育方針等をお伝えします~



- ★「学校生活のきまり」の見直しについて  
龍野西中学校の校則との整合性を考慮し、「靴下の色」について、本日より、「白地」から「白・黒・紺・グレーで、華美でないもの」に変更します。
- ★令和7年度家庭訪問の個別懇談への変更について  
これまで、4月当初に家庭訪問を実施していましたが、令和7年度は、これを個別懇談に変更いたします。日程と地区割りは以下のとおりです。

- 14日(月)：南山公園・龍子
- 15日(火)：構・田井・竹万・北山・土師
- 16日(水)：新宮・小犬丸・長尾・北沢・住吉  
尾崎・小畑・竹原・布勢公園
- 17日(木)：予備日
- ・時間：13:30~16:30(1人10分程度)
- ・場所：各教室

※春季休業中に上記の地区割りと時間帯で予定を組み、4月9日(水)にお知らせします。来校可能な日時が限定されることがあらかじめ分かっている場合は、今年度中(2月・3月中)に、その旨、現担任にお伝えいただけたら有難いです。



### 今後の予定

~月行事予定表(別紙)とあわせてご覧ください~



- ★月日( )の日程について  
月日( )は教員の多くが出張のため、校時までとします。時分一斉下校となります。
- ★月日( )の合同学習発表会について  
構教育集会所において、合同学習発表会を低学年は時から、高学年は時分頃から実施します。下校時刻が変更となっていますので、ご注意ください(「下校時刻の変更について」参照)。
- ★月日( )の授業参観、学級懇談会について  
標記のことについて、校時(時分開始)に参観授業を、授業後学級懇談会を実施します。子どもたちは、時分一斉下校となります。
- ★月日( )の卒業証書授与式について  
今年度の卒業証書授与式は、月日( )挙行の予定です。昨年度同様 年生児童が在校生代表として式に参列します。 年生以下の児童については参列せずに、式当日は自宅学習となります。
- ★来年度4月当初の「西っ子手帳」配付について  
「西っ子手帳」について、「学校生活のきまり」の他にも若干の見直しを行い、PTA理事会で承認いただいたものを、来年度4月当初に配付します。

